



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2235号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210

会長 千葉 慎二 幹事 三田 明宏



広重版画より 三島 朝霧

## 第2306回例会

2021.6.3晴

司会 杉崎亮慈君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーの目的

ロータリーソング 「奉仕の理想」  
指揮 秋山恭亮君

### 会長挨拶

会長 千葉慎二君

いよいよ今年度も残すところ1ヶ月。会長として挨拶をするのも今日を入れてあと二回。とても寂しくて残念で、きっと私の表情も曇りがち、決して晴々笑顔になっていることはないでしょう？

さて今日は一冊の本をご紹介します。世の中がコンプライアンス、コンプライアンスと叫ばれた15年ほど前に日本でも刊行された、『ウサギはなぜ嘘を許せないのか』という本です。副題に、『後ろ指さされずに成功する新・ビジネス読本』とあるように、米国でベストビジネスブックに選ばれた世界初のコンプライアンス寓話小説と言われています。主人公のエドが少年の頃、母親がスピードオーバーで運転することに疑問を感じた時から、学校で多くの友人がカンニングをする時や、同僚がコンプライアンスに反しているながらクライアントが喜ぶ助言をしているのを発見した時など、エドがこれは正しいことなのだろうか？と疑問に感じるたびに現れるようになったのが、嘘を許せない大柄なウサギの妖精、アリ。『それじゃ正直じゃない、正しくない』が口癖のアリは、その度にエドに自分の心が正しいと感じることに従うようにアドバイスをし続けます。その為何度も友人を失い職を失い苦難を味わいながらも真っ向から企業不祥事に向き合い、エドは最後には独立して成功を収めるというビジネス寓話です。ウサギのアリの七つの教えをご紹介します。

1 ほかのみんながしていることによって、自分の倫理観をこしらえてはいけな。ほかの人たちが正直で正しいことをしているとは限らないのだから。

2 正直で正しいことをした報酬は、受け取るまでに時間がかかる。

3 二者択一という難しい選択をすることによって、倫理的な問題を考える必要はない。選択肢はきつと、ほかにもある。

4 短期間で手に入るものに惑わされないこと。短距離走者たちはいずれつまずく。彼らに追い越されても自信を無くさないこと。

5 何も言わないことによって引き起こされる結果は、声を上げることによって引き起こされる結果より、つねに深刻である。

6 正しいことをした場合の結果と間違ったことをした場合の結果を冷静に考え、正しいことをすることによってもたらされるチャンスを活かすこと。

7 心にみじんも重荷を感じることなくレースを終えることこそが、本当のゴールである。寝ても覚めても嘘のことが頭から離れない、そんな状態でないことが、どれほど自由かをよく考えること。

昨今は世界的なロータリー会員の減少傾向を受けて、会員増強のためにロータリーをPRし、PRするために社会奉仕活動に注力するような傾向が強くなっています。次年度のRIも2620地区の方針もこの延長線上にあるように思えます。しかし以前は諸先輩方から、ロータリーは社会奉仕ではなく、職業奉仕をモットーとする団体だとよく聞かされました。We Serveではなく、I Serveの団体なのだと聞かされました。私も他の多くの団体とロータリーを分ける大きな特徴は職業奉仕だと考えてきました。その為今年度は毎月月初には四つのテストの唱和の前に『ロータリーの目的』を朗読し、社会奉仕委員会と職業奉仕委員会を一つにまとめたのもこの思いからでした。三島西ロータリークラブもRI傘下の団体なので、昨今の大きな流れに逆らうことはならぬとは思いますが、だからこそ職業奉仕のことに今一度真剣に向き合っても良いのではないかと思います。今日はこのような本をクソ真面目に紹介させて戴きました。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メンバー	修正出席率
前々回	43/49	85.71%	48/49	97.96%
今回	42/48	87.50%	会員総数	51名

欠席者 芦川君、窪田君、栗原君、諏訪部(照)君、藤江君、古屋君

2020～2021年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナー

ロータリーは、機会の扉を開く

## おめでとう

入会記念日 亥角君  
奥様誕生日 加藤君、佐野君

## 卓話

### 自己紹介

西川洋司君

昭和36年三島市西本町に生まれました。9歳から三島市寿町に引っ越しました。遠藤正幸さんの池田設計の隣地が実家です。学歴としては、三島西小学校・三島北中・菰山高校・一橋大学です。

18歳以降はほぼ正月に帰るくらいで三島のことがほぼ30年分かりません。小学校・中学校は普通に過ごしていました。高校は1-2年は比較的きちんと出席していましたが、3年は数える程度しか出席しませんでした。どういわけか卒業させられました。多分友人や担任が配慮してくれたんだと思います。大学に提出する内申書？の内容は驚くほど良かったです。(出席していないのに...)自分の大学受験は共通一次の2年目だったので、受験科目が多く(英語・国語・数学・理科×2社会×2)合計1000点だったと記憶しております。この試験はひねった内容ではなく、出題範囲が広いので、田舎の高校生には有利だと言われていましたが、多分そうだったんだと思います。2次試験は結構難しかったですが、勉強したところが沢山出たのでラッキーでした。大学4年間は体育会アメリカンフットボール部に所属しておりました。元々骨太だったので目をつけられたらしいです。年間通して練習があり、休みは正月だけだったので、減多に帰省できません。大学4年間、普通の大学生のように青春できなかったのが、留年しようと画策しましたが、諸事情により叶わず、あっさりあきらめました。

就職にあたっては、金融系は向いてないと周囲からも言われ、メーカー・商社を回りましたが、行く先々でお前は使い減りしないタイプだとか言っておだてられ？また日商岩井では当時副社長で、後の日銀総裁になる速水優(まさる)さんの部屋に通されて会わせていただいたりもしました。その折、長々とお話をいただいたのですが、話の内容が高尚すぎて良くわからず、その分らなさに感動しました。日商岩井のOBからフットボール部で誰も入社しないとまづいと言われましたが、その時同席した連中は、皆付度せず入社しませんでした。どの商社も南米・アフリカ・中近東とかのヤバそうな土地の武勇伝をOBから聞かされ、死の危険を感じたので、国内しかない会社に向き換えました。ちなみに、就職した翌々年には三井物産の若王子さんが誘拐されたりして、やはり商社は危なかったかもしれない。平和が一番です。

それから、海外に行かなくて済みそうな会社を探したところ、OBから誘われて入ったのが日本団体生命という会社で、企業の退職金規定や弔慰金規定の設計やらの、福利厚生制度の設計をする、ちょっと特殊な仕事をさせてもらい、結構面白かったです。その後バブル崩壊後の生保危機の時に、破綻は

しなかったのですが(東邦、第百、千代田、協栄、大和は破綻)、フランスのAXA生命に買われました。折角日本土着の会社に入ったのに、いわゆる外人部署にやられて、日本人は自分とITの人間の二人だけという環境になり、植民地支配の構図を良く見せつけられました。植民地支配の構図というのは、非常に簡単に言うと、買収された会社の人間は「原住民」で、それを直接指示・監督するのは「現地人」、さらにその人達に命令を出すのが本社直属のフランス人という構図です。「現地人」というのは、色々あって、外資系を渡り歩く、外資系慣れた日本人や、現地採用のアメリカ人やドイツ人等々で、いわゆる憎まれ役になることも多かったように思います。フランス人は優秀で人当たりも良く、いわゆるいい人が多かったです。飯を食いにいっても嫌な感じになることはほとんどありませんでした。でも「現地人」に接する態度は違っていたのかもしれない。自分は原住民だったのでその辺は判りませんが、10年以上その中で、徐々に自分の位置付も変化し、ある時期の社長とはかなり親しくしてもらい、風通しの良さを実感したこともありましたが、頻繁に日本法人の社長は変わり、現地人が上席に着いたりすると面倒なこともあり、結局外資系になってから15年程度は勤めましたが、自分の体調も良くないし、親も高齢になったりということで三島に戻り不動産のワールド計画に携わることになりました。そのおかげで、遠藤正幸さんと佐野さんにお誘いいただきロータリーに入ることができました。前の会社にいた時は、大企業や国家公務員・地方自治体の人事・総務関係者と仕事をしてそれなりの勉強をさせてもらいましたが、今ロータリーの皆さんとはまた違う観点で勉強させていただいていると実感しています。

今後も精進して、ロータリー活動も含め皆さんのお役に立てれば幸いです。

## 幹事報告

幹事 三田明宏君

### 1. 今後の予定

- ①10日(木)呉竹 夜間例会 クラブ協議会
- ②24日(木)呉竹 サヨナラ例会 激励・慰労会

### 2. 理事会報告

- ①5月29日(土)会長・幹事・新会員のみの地区大会(静岡市)に参加してまいりました。また、オンライン参加して頂いた会員の皆様、ご協力ありがとうございました。



- ②6月3日(木)より、会員スタッフジャンパーのサイズの希望の取りまとめを始めております。未回答の会員は急いで下さい。
- ③6月24日(木)16:50~19:10まで、聖火リレー実施に伴い、一部道路が通行止めになります。また、周辺道路の混雑が予想されます。東西(三島大社~広小路)・南北(三島駅~本町交差点を南下セブンイレブン)ご承知おきください。

※紙面の都合でスマイルは次週に掲載します。

(週報担当:遠藤眞道)

三島西RCテーマ

ホップ、ステップ  
新たな飛躍に向けて足下を見つめてみよう